

中部市町村会館機械警備業務委託 仕様書

1. 委 託 名

中部市町村会館機械警備業務委託

2. 場 所

沖縄市海邦2丁目9番35号（中部市町村会館：1階、2階及び駐車場）

3. 履 行 期 間

令和4年5月1日～令和9年4月30日（60ヶ月）

4. 業 務 内 容

別添特記仕様書参照

5. 機器設置箇所

別添図面参照

6. 見積書の算出方法

見積書の算出については、月額契約料（60ヶ月分）、機器設置工事費、その他諸経費等、消費税の合算額を記載し、内訳を添付すること。

7. 契約方法

上記6の合算額を60ヶ月で割った額を月額契約料として契約する。

8. 機器設置工事期間の警備について

機器設置工事の期間中は、巡回警備にて対応すること。巡回警備料は月額契約料に含まれるものとする。

9. 警備装置の仕様及び留意事項

- ① 警備装置は乙の所有に属する。
- ② すべての窓ガラス、ドア等、会館内へ侵入可能な箇所に機械（空間センサー等）及び感知センサー等を設置すること。
- ③ 警備開始・解除を行う機器（カードリーダー等）は、2階執務室側出入口1台及び支援室側出入口1台の計2台設置し、執務室出入口側をメイン機器として、2階フロアすべての警備開始・解除ができ、かつ執務室側と支援室側を分けた警備開始・解除ができる仕様とする。また、支援室側出入口については、支援室側のみの警備開始・解除ができる仕様とすること。
- ④ 2階執務室出入り口及び支援室出入り口の2箇所の施錠とカードキー・マイクロチップによる警備装置の開始・解除を別々に行える仕様とすること。
- ⑤ 警備装置の開始・解除のカードキー・マイクロチップ等の数量については、甲・乙協議のうえ、定めるものとする。

- ⑥ 自動通報装置は、停電時に60分以上の蓄電池等によるバックアップ機能を有すること。
- ⑦ 火災信号は、既設の自動火災報知設備受信機盤より出力される火災一斉警報を、通信回線を使用し、基地局へ自動送信できるようにすること。
- ⑧ 監視カメラについては、1階正面入口ロビー1台、駐車場3台の計4台を会館管理者・乙協議の上、カメラの死角が発生しない箇所に設置すること。
- ⑨ 監視カメラの画素数は2メガピクセル以上とし、モニターは監視カメラの画素数に対応した仕様とすること。
- ⑩ 乙は監視カメラの映像を常時監視・録画するものとし、録画映像の保存期間は10日間とする。
- ⑪ 会館の改修等により、既設の警備装置の移設及び変更等の必要が生じた場合、甲は事前に乙へ通知するものとし、当該工事費は甲・乙協議の上、定めるものとする。